

退職給付金積立金の運用 第1四半期は1.85%

運用基本方針(政策資産配分)に基づき、分散投資を行っている退職給付積立金の、2005年度第1四半期(4月～6月)の運用パフォーマンスは、時価ベース(時間加重収益率)で1.85%となり、ベンチマーク(※)を0.38%上回った。年率換算では、7.62%である。6月末時点での、資産残高(時価)は133億2236万7391円である。

月次で見ると、4月は国内景況感の悪化に加え、米国市場の下落や、日中関係の悪化等の要因により、▲1.99%と振るわなかったが、5月以降は国内株式や外国株式も反発し、トータルでは昨年を上回る数値となった。

共济会では、今月12日に資産運用委員会を開催し、第1四半期の評価を行う予定である。

	運用パフォーマンス(時間加重収益率)						時価残高	構成比(%)	
	月次			第一四半期				構成比	政策資産配分
	4月	5月	6月	4～6月	ベンチマーク	超過収益			
国内株式	▲4.08	1.36	3.25	0.38	▲0.31	0.69	3,857,638,014	29.0	29.0
国内債券	0.52	▲0.01	0.57	1.09	1.03	0.06	2,983,536,290	22.4	29.0
外国株式	▲4.04	4.97	3.86	4.62	4.70	▲0.07	2,814,609,145	21.1	19.0
外国債券	▲0.52	0.72	2.30	2.51	2.59	▲0.08	2,688,617,463	20.2	13.0
その他	0.09	0.06	0.12	0.27	0.00	0.27	977,966,479	7.3	10.0
総資産	▲1.99	1.54	2.35	1.85	1.47	0.38	13,322,367,391	100.0	100.0

『ひとりごと』

日本を『世界遺産』に

濃霧の熊野灘で、タンカー同士が衝突する惨事が起こった。一方の一等航海士(53)が逮捕され、「ほかのことに気を取られ、数分間、レーダーを見ていなかった」と供述しているようだ。53歳といえば思慮分別も十分はずなのに…。視界30メートル以下という最悪の気象条件下で危機感、緊張感はどこに行ってしまったのだろう。一般的なモラルをわきまえ、緊張感を常に保つことは今の日本人にもっとも苦手なことかもしれないのだが。

一方、「知床」が世界自然遺産に登録されることが決まった。地元では観光による経済面の効果を期待しているようだが、自然保護の面では大きなピンチに立たされることも心配される。果たして両立できるのだろうか。旅行者も観光ツアーの設定に手ぐすねをひいて

るに違いない。自然遺産の“先輩格”屋久島(鹿児島県)には昨年29万余人、白神山地(青森、秋田県)には同61万余人と、訪れる人はいずれも数倍の急増ぶり。屋久島では屋久杉、白神山地ではブナの巨木が枯れるほどの被害が出ている。

また文化遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の熊野古道はゴミと落書きに手を焼いているようだ。かつて礼節、信義をもっとも重んじた日本人たちの「こころ」は一体、どこへ行ってしまったのだろうか。世界遺産に登録されてもされなくても、自然を大切にすることは当たり前のことじゃないのだろうか。早く「こころ」を取り戻してくれば、世の悪もなくなり、事故も減って、日本そのものが『世界遺産』になるはずだ。(直)

お知らせ

<事業報告>

事業名	開催日	開催場所
◎映画鑑賞券の利用助成	平成17年6月～平成17年9月	大人券49,955枚・小人券7,259枚
◎海遊館入館券の利用助成	平成17年6月～平成17年12月	大人券3,243枚・小人券645枚・幼児券313枚
◎ディズニーオンアイスチケット斡旋	平成17年8月開催期間	656枚

<案内予定>

事業名	利用期間	申込方法
◎リフレッシュプラン in カナダ	平成17年11月16日(水)出発 平成17年11月17日(木)出発	カナダ バンクーバーツアー6日間 9月号のこの紙面で案内
◎なんばグランド花月の招待と補助斡旋	平成17年9月～平成17年11月	9月号のこの紙面で案内
◎パソコン教室の補助斡旋	平成17年10月～平成17年12月	9月号のこの紙面で案内
◎家庭常備薬の斡旋	平成17年10月中	10月号のこの紙面で案内

一般給付金の請求について

共济会では、下記の事由が生じた場合、各給付金を支給しております。請求に当たっては、所定の請求書に添付書類を添えて速やかに手続きをお取り下さい。なお、請求権は各事由が発生してから1年で、無効となりますのでお気を付け下さい。



種別	給付金	添付書類
結婚祝金	3万円	婚姻届受理証明書など
出産祝金	5万円	出産証明書など ※出産祝金の支給については戸籍への入籍の事実(出生届の届出)をもって出産とします。
入学祝金	子が小学校に入学したとき 1万円 子が中学校に入学したとき 2万円 子が高等学校に入学したとき 3万円	就学通知書または就学年月日を記した在学証明書など
傷病見舞金	20日以上欠勤したとき 1万円 1か月以上欠勤したとき 1万円(加算) 6か月以上欠勤したとき 4万円(加算)	病気のため継続して欠勤したとき、欠勤証明書及び診断書
災害見舞金	10万円以内	会員の住居が火災・水害・震災などの不可抗力によって損害を受けたときの官公署発行の罹災証明書
死亡弔慰金	30万円 10万円 3万円	死亡診断書および請求者との続柄を証明する証明書 ※死亡弔慰金の支給については戸籍からの除籍の事実(死亡届の届出)をもって死亡とします。

(注) 本人・配偶者がともに共济会会員の場合

結婚・出産・入学の各祝金及び災害見舞金・死亡弔慰金については、本人と配偶者のどちらも請求ができます。請求書はそれぞれ分けて作成のうえ、ご請求下さい。

人間ドック 利用助成

助成金を給付しております。請求については、所定の助成金申請書に添付書類を付けて速やかに手続きを行ってください。なお、検診を受けた日から1年を過ぎますと無効となります。

検診の種類	補助額	添付する書類
外来(半日)または短期(1泊以上)の人間ドックを利用した時	上限10,000円	医療機関が発行する領収書(会員の姓名と、利用内容が明記されているもの)。 *コピー可
・政府管掌の(一般/節目検診)は対象になりません。 ・当該年度において、会員が医療機関で社会保険のまったくかかない、全額自費負担で外来(半日)/短期(1泊以上)人間ドックのいずれかを受診した場合。(消費税込み)	・年度内1回限り上限10,000円を給付します。 ・自己負担金額が、20,000円に満たない場合は、その負担金額の半額を給付します。 この場合、1円未満の端数は切捨てます。	

貸付事業について

本会の貸付制度は、福利厚生事業の一環として会員の皆様方に必要な資金をお貸しする制度です。銀行口座自動振替サービスの利用で月々の返済も大変便利になっています。ご利用を希望される方は次の条件をよくご覧になってお申込ください。

※在会2年以上の会員で貸付申込額20万円以内であれば、保証人は不要です。

貸付種類	貸付額	申込資格	連帯保証人	年利(%)	事由	添付書類
普通貸付金	20万円以内	入会と同時に	1人	2.0	①会員または会員の家族の婚姻、出産、葬祭、疾病、学費にかかる資金を必要とするとき。 ②会員の生活物資の購入、各種研修活動等において多額の資金を必要とするとき。	①費用の見積書 ※生活資金等で見積書がない場合は貸付の理由書 ②印鑑登録証明書(申込人1通、連帯保証人1通) ③会員の家族の婚姻、出産、葬祭、疾病、学費にかかる資金について申込の場合は、申込人との続柄を記載した住民票等(申込本人との続柄を証明する公的機関の証明) ④会員または会員の家族の疾病にかかる資金について申込の場合は医師の診断書 ⑤会員または会員の家族の学費にかかる資金について申込の場合は、会員または会員の家族の在学(入学)を証明する学校の証明
	50万円以内	入会と同時に	1人			
住宅貸付金	100万円以内	在会3年以上	1人	3.0	会員が自己の住居の用に供するため、自宅を新築・増築・改築修理若しくは購入し、または住宅の敷地を取得するために資金を必要とするとき。	①売買契約書(住居または土地購入の場合) ※契約者名義が申込本人名義または連名のもの ②工事契約書(住居の増改築、修理、新築の場合) ※契約者名義が申込本人名義または連名のもの ③登記簿または契約書 ④住居の見取り図(土地購入の場合不要) ⑤住居(土地)の付近地図 ※最寄り駅からの地図 ⑥印鑑登録証明書(申込人1通、連帯保証人1通) ⑦購入した土地に家を建築(自己住居)するという契約書(土地購入の場合)
	200万円以内	在会3年以上	1人			
	300万円以内	在会7年以上	1人			
	500万円以内	在会7年以上	2人			